

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン

1. プレハブ住宅版工事監理ガイドラインの目的
2. 用語の定義
3. 「工事と設計図書との照合及び確認」の方法
4. 確認項目及び確認方法の例示一覧

<別紙> 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

2009年12月14日 初版発行

社団法人 プレハブ建築協会

住宅部会 CS委員会 管理規準小委員会 発行

プレハブ住宅版工事監理ガイドライン

1. プレハブ住宅版工事監理ガイドラインの目的

このガイドラインは平成21年9月1日付け国土交通省から各行政へ通知した工事監理ガイドラインを受け、社団法人プレハブ建築協会 加盟会社（木質系・鉄鋼系・コンクリート系の工業化住宅）を対象とした「工事と設計図書との照合及び確認」の業務内容に関する「確認対象工事に応じた合理的方法」について具体的な例示をする事を目的とする。

このガイドラインにおいて、確認対象工事は上記加盟会社に係わる建築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事、空調換気設備工事及び昇降機等工事（建築物の新築に係わるものに限る）とする。

2. 用語の定義

このガイドラインで使用する用語の定義は次のとおり。

- 工事監理 : その者の責任において、工事を設計図書と照合し、それが設計図書のとおりを実施されているかいないかを確認することをいう。
- 工事監理者 : 工事監理をする者をいう。
- 建築主 : 建築物に関する工事の請負契約（以下「工事請負契約」という。）の注文者又は請負契約によらないで自らその工事をする者をいう。
- 工事施工者 : 建築物に関する工事の請負人又は請負契約によらないで自らその工事をする者をいう。
- 設計図書 : 建築物の建築工事の実施のために必要な図面（現寸図その他これに類するものを除く。）及び仕様書をいう。
- 品質管理記録 : 自主検査記録、施工記録、試験成績書、材料搬入報告書等工事請負契約に基づいて工事施工者等が作成する品質管理に係る記録をいう。
- 立会い確認 : 施工の各段階で、工事現場等において、工事監理者自らが目視、計測、試験、触診、聴音等を行う方法、又は工事監理者が工事施工者等が行うこれらの行為に立ち会う方法により、当該工事又はその一部を設計図書と照合し、それが設計図書のとおりを実施されているかいないかを確認することをいう。
- 書類確認 : 施工の各段階で、工事請負契約の定めに基づいて工事施工者等から品質管理記録が提出される場合において、工事監理者がその品質管理記録を設計図書と照合して確認することにより、当該工事又はその一部を設計図書と照合し、それが設計図書のとおりを実施されているかいないかを確認することをいう。

3. 「工事と設計図書との照合及び確認」の方法

(1) 基本的な考え方

工事監理者による「工事と設計図書との照合及び確認」は、設計図書に定めのある方法による確認のほか、目視による確認、抽出による確認、工事施工者等から提出される品質管理記録の確認等、確認対象工事に応じた合理的方法により行うこととされているが、その具体的方法等は、(2) 及び (3) によることが考えられる。

(2) 具体的方法等

工事監理者は、立会い確認若しくは書類確認のいずれか又は両方を併用して、「工事と設計図書との照合及び確認」を行う。

① 立会い確認

原則として、施工の各段階で、その段階で確認する工程について、初回は詳細に確認を実施し、以降は設計図書のとおり実施されていると確認された（以下「合格した」という。）工程（当該工程が合格したときと同じ材料が使われているものに限る。）については、抽出による確認を実施する。

② 書類確認

原則として、施工の各段階で、その段階で提出される品質管理記録の内容について、初回は詳細に確認を実施し、以降は合格した工程（当該工程が合格したときと同じ材料が使われているものに限る。）については、抽出による確認を実施する。

③ 抽出による確認

立会い確認及び書類確認における抽出を行うにあたっては、それまでの施工状況や提出書類の状況等を踏まえつつ、工事内容や設計内容に応じた効果的な抽出率をその都度設定することとする。

(3) 記録の整備

工事監理者は、「工事と設計図書との照合及び確認」に当たっては、建築士法第20条第3項の規定による報告書の参考資料として、「工事と設計図書との照合及び確認」を行った記録を整備する。

4. 確認項目及び確認方法の例示一覧

(1) 確認項目及び確認方法の例示一覧

建築士法において工事監理とは、「その者の責任において、工事を設計図書と照合し、それが設計図書のとおり実施されているかいないかを確認すること」とされ、確認項目や確認方法は定められていないが、個別の工事に応じた「工事と設計図書との照合及び確認」について、確認項目及び確認方法として、それぞれの建築物や工事の種類に応じ、別紙の例示一覧によることが考えられる。

(2) 留意事項

次に掲げる事項に留意すること。

① 「一般共通事項」

「工事の種別」欄における「1. 一般共通事項」は、それ以降の工事種別に共通の事項であり、それぞれの工事種別における確認に当たっては、当該部分の確認項目等と併せて適用すること。

② 「確認項目」欄

(イ) 「確認項目」欄に示す項目は、工事の状況や工事監理の対象となる建築物の特性により追加し、また各確認項目に該当する対象工種・部位等がない場合等は適用しないこと。

(ロ) 設計図書に特に定めがある場合には、一覧に示す確認内容に項目を加えて、それらに係る確認を行うこと。

③ 「具体的な確認方法」欄

複数の確認方法が併記されている場合には、これらの確認方法のいずれか一つ又は複数の方法の組み合わせにより確認を行うこと。なお、いずれの方法を採用するかについては、工事の状況や工事監理の対象となる建築物の特性に応じて、工事監理者が合理的であると判断した方法を選択すること。

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

1/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容		工事監理者の確認内容		
工事の種類別	項目	確認項目例	具体的な確認方法	
1 一般共通事項	1.1 材料	・規格（認定を受けた材料を含む）、品質、性能、関係法令適合品表示、ホルムアルデヒド等の発散 『製造者認証住宅』	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・試験立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・材料搬入報告書・試験成績書・工場品質管理記録等）による確認 ①規格品であることの確認 ②品質、性能を証明する資料を受理し、内容を確認	
	1.2 施工	・認定を受けた工法 『製造者認証住宅』		
2 仮設工事	2.1 施工	1) 敷地の状況及び縄張り	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
		2) バンチマーク		
		3) 遣り方		
3 土工事・地業工事	3.1 材料	1) 埋戻し土及び盛土	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認 ・地盤調査報告書 ・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・施工記録等）による確認	
	3.2 施工	1) 地盤		
		2) 根切り		
		3) 埋戻し及び盛土		
4 基礎工事（直接基礎・杭基礎）	4.1 材料	1) 鉄筋、金物	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・材料搬入報告書・工事写真等）による確認	
		2) コンクリート		
	4.2 施工	1) 鉄筋、金物	配筋	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
			アンカーボルト	
			・形状、寸法、配置、レベル ・継手、定着、長さ、ピッチ、補強筋 ・かぶり厚 ・スリーブ、逃げ配管の状態	
			・埋め込み状態、通心、首出寸法 ・位置、本数、型枠への固定	

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/ｺﾝｸﾘｰﾄ系）

2/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容			工事監理者の確認内容			
工事の種別	項目	確認項目例	具体的な確認方法			
4 基礎工事（直接基礎・杭基礎）の続き	4.2 施工の続き	1) 鉄筋、金物の続き	床下換気孔又はこれに代わるもの ・位置、大きさ、数量 ・防火設備	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認		
		2) ｺﾝｸﾘｰﾄ工事	型枠組立 ・レベル ・配置寸法、基礎形状寸法 ・先行配管、スリーブ状態	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・レディーミクスト ｺﾝｸﾘｰﾄ納入書、ｺﾝｸﾘｰﾄ圧縮強度試験結果等）による確認		
			打込み ・ｺﾝｸﾘｰﾄの受入れ（指定ｺﾝｸﾘｰﾄであること）			
			養生 ・初期養生、寒冷期の保温、暑中の養生 ・型枠存置期間			
仕上がり ・ひび割れ、じゃんか、空洞、ｺｰﾙﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄ						
3) 床下防湿・防蟻措置		・防湿層の敷こみ方 ・防湿措置 ・防蟻措置	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録）による確認			
		5 木工事一般事項及び躯体工事	5.1 材料	1) 主要構造部材	・木材（規格・品質・材種・樹種・形状・断面寸法） ・各種ボード類（規格・品質・寸法） ・釘、金物（規格・品質・形状・寸法）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認
				2) 造作部材	・木材（規格・品質・材種・樹種・形状・断面寸法） ・各種ボード類（規格・品質・寸法） ・釘、金物（規格・形状・寸法）	
3) 防湿、防蟻	・薬剤（規格・品質）			・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認		
	5.2 施工	軸組 工 法	1) 土台	・基礎との取り合い（ずれ・レベル） ・土台継手とナットのかかり方、しめつけ力 ・仕口位置、継手位置、接合方法、接合状態 ・金物（使用金物の状態・金物の認定マーク） ・防湿措置、防蟻措置（塗布回数・塗布範囲）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
			2) 床組	・位置、高さ ・床束、束石、根がらみの取付け状態 ・仕口位置、継手位置、接合方法、接合状態 ・金物の状態 ・火打、構造用合板による剛な床組 ・防湿措置・防蟻措置（塗布回数・塗布範囲）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

3/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容		工事監理者の確認内容			
工事の種類別	項目	確認項目例	具体的な確認方法		
5 木工事一般事項の続き	5.2 施工の続き	軸組工法	3) 柱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通し柱、柱の位置と垂直度 ・ 隅柱の補強（通し柱に代わる管柱） ・ 土台との接合状態（割れ・すきま・ねじれ） ・ 横架材との接合状態（割れ・すきま・ねじれ） ・ 金物の状態 ・ 欠込み部補強状態 ・ 防腐措置、防蟻措置（塗布回数・塗布範囲） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
			4) 横架材（梁、桁、胴差）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造耐力上支障のある欠込みのないこと ・ 仕口位置、継手位置、接合方法、接合状態 ・ 金物の状態 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
			5) 筋かい面材耐力壁	<ul style="list-style-type: none"> ・ 端部接合方法、金物の取付け状態 ・ 使用箇所、本数、寸法 ・ 筋かいに代わる合板の設置、釘の種類、釘ピッチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
			6) 小屋組	<ul style="list-style-type: none"> ・ けた行筋かい、振れ止め、火打の設置状態 ・ 垂木の緊結方法、状態 ・ 仕口位置、継手位置、接合方法、接合状態 ・ 金物の状態 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
	木質パネル工法	1) 土台及び床パネル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎との取合い（ずれ・レベル） ・ 土台継手とナットのかかり方、しめつけ力 ・ 位置、高さ ・ 大引、床束の取付け状態 ・ 継手位置、接合方法、接合状態 ・ 接合金物（使用金物の状態・金物の認定マーク） ・ 床パネル固定状態 ・ 防腐措置、防蟻措置（塗布回数・塗布範囲） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認 	
		2) 壁枠組	耐力壁の種類別 <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐力壁（頭つなぎ、隅柱、欠損、通り、垂直） ・ 壁パネルの基礎及び土台との緊結（ボルト固定） ・ 各パネルの釘打ち状態（所定本数、ちどり） ・ 外壁下張りの位置 ・ 外壁内通気 ・ 防腐措置、防蟻措置（塗布回数・塗布範囲） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認 	

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

4/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容			工事監理者の確認内容	
工事の種別	項目		確認項目例	具体的な確認方法
5 木工事一般事項の続き	5.2 施工の続き	木質パネル工法 3) 小屋組	構成、方式別 ・垂木相互の間隔、垂木つなぎ ・垂木又はトラスと頭つなぎ及び上枠との緊結 ・振れ止め ・各部分の緊結 ・小屋面の開口部 ・屋根下張り ・金物の状態	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認
6 鉄骨躯体工事	6.1 材料	1) 鉄骨等	・鋼材（規格・材質・種類・断面寸法・品質証明） ・高力ボルト、普通ボルト、アンカーボルト、頭付スタッド（規格・種類・寸法・ねじ形状） ・溶接材料（鋼材の組合せ適否・保管） ・デッキプレート ・錆止め塗料	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・材料搬入報告書・材料の認定書・工事写真・工場品質管理記録等）による確認
	6.2 施工	1) 資格	・溶接施工管理技術者、溶接技能者 ・溶融亜鉛めっき高力ボルト接合の施工管理技術者、締付け技能者 ・専門検査会社の非破壊試験検査技術者、建築鉄骨超音波検査技術者	・全国鉄構工業協会認定書等の確認
		2) 製作	製品 ・形状、寸法、ボルト孔の径、スリーブ、開口部の補強 ・溶接状態 ・摩擦面（まくれ・ひずみ・へこみ・錆の状態） ・スタッドボルト（径・本数・配置） ・錆止め塗装範囲	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・製品確認記録・工事写真・工場品質管理記録等）による確認
		3) ボルト接合	高力ボルト ・摩擦面の状態、ピンテールの破断、とも回り有無、ナット回転量、ボルト余長 普通ボルト ・ボルト余長、座金有無、戻り止めの方法	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・施工記録・締付け確認の記録・工事写真等）の確認
		4) 鉄骨建方	・アンカーボルトの設置（位置・定着長さ・固定・養生・柱底均しモルタルの厚さ） ・建方精度（柱の倒れ・スパン長さ・梁の湾曲・接合部精度）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・建方測定記録・施工記録・工事写真等）による確認
		5) 耐火被覆	・下地（浮き錆・付着油の除去） ・被覆厚さ ・耐火表示	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・施工記録・工事写真・工場品質管理記録等）による確認

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

5/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容		工事監理者の確認内容		
工事の種別	項目	確認項目例	具体的な確認方法	
6 鉄骨躯体工事の 続き	6.2 施工の 続き	6) 錆止め塗装	・未塗装範囲 ・塗装損傷部分の補修状態	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・施工記録・工事写真・工場品質管理記録等）による確認
		7) 溶融亜鉛めっき工 法	溶融亜鉛めっき ・めっき付着量、溶接部の割れ、仕上り状態、傷の補修状態 ・締付け（マーキングのずれ、ナット回転量、ボルト余長）	
	6.3 試験	1) 溶接接合	・外観（アンダーカット・ピット・オーバーラップ・割れ・クレーター・溶接ビード面形状・スラグ除去不良・すみ肉の脚長不足・突合せの余盛不足） ・突合せ溶接部食違い、ダイヤフラムとフランジのずれ ・内部欠陥（ブローホール・溶け込み不足・割れ・スラグ巻き込み）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・超音波探傷試験立会いによる確認 ・品質管理記録（試験報告書・超音波探傷試験報告書・工事写真・工場品質管理記録等）による確認
		2) ボルト接合	・外観・仕上り	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（試験成績書・工事写真・工場品質管理記録等）による確認
7 PCパネル躯体 工事	7.1 材料	1) PCパネル	・PCパネル（規格・種類・寸法）	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・材料搬入報告書・工事写真・工場品質管理記録等）
		2) 接合ボルト・モル タル	・接合ボルト（規格・種類・寸法・ねじ形状） ・モルタル（規格・種類）	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・材料搬入報告書・工事写真・工場品質管理記録等）
	7.2 施工	1) PC建方	・アンカーボルトの設置（位置・定着長さ・固定・養生） ・建方精度（壁の倒れ・スパン長さ・接合部精度）	・目視による確認 ・計測立会による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・建方測定記録・工事写真・工場品質管理記録等）
		2) ボルト接合	普通ボルト ・ボルト余長、座金有無、締め付け状態 高力ボルト ・摩擦面の状態、ピンテールの破断、とも回り有無、ナット回転量、ボルト余長	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・締め付け確認の記録・工事写真・工場品質管理記録等）
		3) モルタル詰め	・モルタル詰めの状態 ・モルタル調合	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録・モルタル詰め記録・工事写真等）

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

6/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容			工事監理者の確認内容		
工事の種別	項目		確認項目例	具体的な確認方法	
8	ALCパネル・押出成形セメント板工事	8.1 材料	ALCパネル・押出成形セメント板	・ ALCパネル・押出成形セメント板（規格・種類・寸法）	・ 目視による確認 ・ 品質管理記録（再試験成績書・工事写真等）による確認
		8.2 施工	ALCパネル・押出成形セメント板	・ 建込（取付け金物・耐火材料の充填・開口補強材・錆止め・溶接部の処理・自重受け・埋め込みアンカー・取付け金物の耐火性）	・ 目視による確認 ・ 品質管理記録（再試験成績書・工事写真等）による確認
9	屋根工事	9.1 材料	1) 屋根	・ 規格、材質、種類、寸法、厚さ ・ 留付け金物（材質、形状、防錆処理） ・ 下葎き材料（規格、種類）	・ 目視による確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録、工場品質管理記録等）による確認
			2) とい	・ 規格、材質、材種、形状、寸法、径	・ 目視による確認 ・ 納品伝票 ・ 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
		9.2 施工	1) 屋根	・ 下葎き材の重ね合わせ、立上げ寸法 ・ 板金による捨て谷、本谷、雨押さえの状態 ・ 栈木の取付け状態 ・ 緊結状態	・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認
			2) とい	・ 勾配、位置、固定 ・ 接着剤	・ 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
10	断熱工事	10.1 材料	・ 規格、材質、種類、形状、寸法	・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認	
		10.2 施工	・ 固定方法、すきま ・ 施工部位 ・ 結露対策		
11	防水工事	11.1 材料	・ 規格、種類、厚さ	・ 目視による確認 ・ 計測立会いによる確認 ・ 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認	
		11.2 施工	・ 下地処理、勾配、ドレンの設置状態 ・ 漏水試験		

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

7/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容			工事監理者の確認内容	
工事の種別	項目		確認項目例	具体的な確認方法
12 造作工事	12.1 材料		<ul style="list-style-type: none"> 下地材（材質・形状・寸法） 仕上げ材（材質・形状・寸法） 	<ul style="list-style-type: none"> 目視による確認 計測立会いによる確認 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認
	12.2 施工		<ul style="list-style-type: none"> 固定方法、機能 取付け位置、見栄え 高さ、幅、奥行き 外壁内通気措置、小屋裏換気の設置状態 	
13 外壁、軒裏工事	13.1 材料		<ul style="list-style-type: none"> 規格、材質、種類、形状、寸法 外壁板、窯業系サイディング、金属サイディング（規格・材質・種類） 	<ul style="list-style-type: none"> 目視による確認 計測立会いによる確認 品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認
	13.2 施工		<ul style="list-style-type: none"> 固定方法、機能 割付け、張り分け 取付け位置、見栄え 透湿シート、防水シート、通気層 貫通部の防水処理 	
14 金属工事	14.1 材料	1) 軽量鉄骨天井、壁下地	<ul style="list-style-type: none"> 規格、材質、種類、形状、寸法 	<ul style="list-style-type: none"> 目視による確認 計測立会いによる確認 自主検査記録・材料納入報告書・工事写真等に係わる書類確認
	14.2 施工	1) 軽量鉄骨天井、壁下地	<ul style="list-style-type: none"> 廊下等有効幅、天井高さ 開口補強（開口部の種類・補強） 	
		2) 手すり及びタラップ	<ul style="list-style-type: none"> 位置、固定度、手すり高さ 	
15 左官工事	15.1 材料（ステップ）		<ul style="list-style-type: none"> セメント、砂、混和材料、溶接金・せっこうプラスター、繊維壁、しっくい、土壁（規格・材質・種類） 	<ul style="list-style-type: none"> 目視による確認 計測立会いによる確認 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
	15.2 施工（ステップ）		<ul style="list-style-type: none"> 下地処理 仕上がり精度、見栄え 	
16 内外装工事	16.1 材料	1) タイル張り	<ul style="list-style-type: none"> 規格、種類、形状、裏足の長さ、色調 	<ul style="list-style-type: none"> 目視による確認 計測立会いによる確認 品質管理記録（自主検査記録等）による確認
		2) 畳敷き	<ul style="list-style-type: none"> 材質、種類、防虫処理 	

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

8/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容		工事監理者の確認内容			
工事の種別	項目	確認項目例	具体的な確認方法		
16 内外装工事の続き	16.1 材料の続き	3) カーペット敷き	・規格、種類、色、風合い		
		4) ビニル床タイル張り ビニル床シート張り	・規格、種類、厚さ、色柄 ・接着剤（規格・種類）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
		5) 壁紙張り	・規格、種類 ・接着剤（規格・種類）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
	16.2 施工	1) タイル張り	・下地処理 ・工法別の張付けモルタルの塗り厚 ・タイルの浮き	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・打診による確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
		2) 畳敷き	・畳ごしらえ、畳割り ・縁幅の筋目通り ・敷き込み後段違い、すきま	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
		3) カーペット敷き	・下地処理、下地材の固定状態 ・接着剤の塗布状態		
		4) ビニル床タイル張り ビニル床シート張り	・下地面の清掃 ・はぎ目、継手、出入り口、柱付きのすきま ・不陸、目違い、たるみ		
		5) 壁紙張り	・仕上がり状態（ふくれ・はがれ・継手） ・表示マーク		
	17 建具まわり工事	17.1 材料	1) 外部建具及び止水	・規格、機能、性能、材質、形状 ・ガラス（規格・形状・厚さ）	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録・工場品質管理記録等）による確認
			2) 内部建具	・規格、材質、種類、形状、寸法	
3) 建具金物			・形状、寸法、防犯性能		
17.2 施工		1) 外部建具及び止水	・組立、取付け（水平・垂直・ねじれ） ・作動状態 ・止水処理	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認	
		2) 内部建具	・組立、取付け（水平・垂直・割れ・はがれ） ・作動状態		
		3) 建具金物	・組立、取付け ・作動状態		

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

9/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容			工事監理者の確認内容	
工事の種別	項目		確認項目例	具体的な確認方法
18 塗装工事	18.1 材料（基礎含む）		・規格、種類、色	・目視による確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
	18.2 施工（基礎含む）		・種類、塗り回数 ・仕上がり	
19 給排水設備工事	19.1 機材	1) 給水・給湯設備	・規格、材質、種類、寸法、径、厚さ	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
		2) 排水設備		
	19.2 施工	1) 給水・給湯設備	・管の接合、吊り及び支持 ・防食措置 ・設備機器取付け	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
		2) 排水設備	・管の接合、吊り及び支持 ・配管勾配、ますの取付け ・設備機器取付け	
19.3 試験		・水圧 ・通水、通湯	・試験立会による確認 ・品質管理記録（試験成績書等）による確認	
20 ガス設備工事・ガス機器等設置工事	20.1 機材	1) 都市ガス設備 液化石油ガス設備	・規格、仕様、材質、種類、構造	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
	20.2 施工		・管の接合、支持金物、必要な防護措置 ・防食措置	
21 電気工事	21.1 機材	1) 電力設備	・規格、仕様、性能	・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
		2) 弱電設備		
	21.2 施工	1) 電力設備	・電線類に適合した接続 ・電線及びケーブルの接続 ・屋内配管と他の設備配管との隔離 ・絶縁 ・ケーブル配線、接地、照明器具、配線器具の状態	
		2) 弱電設備	・電線類に適合した接続 ・電線と機器の接続 ・作動状態	
22 衛生設備工事・	22.1 機材	1) 衛生設備	・規格、仕様、性能、種類	・目視による確認

プレハブ住宅版 工事監理ガイドライン 確認項目例一覧表（戸建 木質系/鉄鋼系/コンクリート系）

10/10

【本表は、「用語の定義」及び「基本共通事項」と併せて適用する。】

工事内容		工事監理者の確認内容		
工事の種別	項目	確認項目例	具体的な確認方法	
雑工事	2) 浄化槽 3) 便槽		<ul style="list-style-type: none"> ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認 	
				4) 局所換気設備 居室等の換気設備
	22.2 施工	1) 衛生設備	・設置、取付け、作動状態	<ul style="list-style-type: none"> ・目視による確認 ・計測立会いによる確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）による確認
		2) 浄化槽	・設置、配管の接続、作動状態	
		3) 便槽	・設置、取付け、作動状態	
	4) 局所換気設備 居室等の換気設備			
23 昇降機設備工事	23.1 機材	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様、構造、形状、寸法 ・性能、救出口（形状・位置） 	<ul style="list-style-type: none"> ・目視・試験に係る確認 ・自主検査記録・規格証明書・試験成績書・機材搬入報告書等に係る書類確認 	
	23.2 施工	<ul style="list-style-type: none"> ・固定、取付け状態、耐震措置、電気配線、換気設備 ・身体障害者付加仕様 ・機能、材質、形状、寸法、シンボルマーク、仕上げ、かご出入口検出装置の方式 ・視覚障害者用装置、点字銘板 	<ul style="list-style-type: none"> ・目視に係る立会い確認 ・計測に係る立会い確認 ・品質管理記録（自主検査記録等）・施工記録・工事写真・規格証明書・試験成績等に係る書類確認 	